

高知県高等学校数学コンクール実施概要

高知工科大学地域教育支援センター
高知工科大学共通教育教室数学担当

【目的】：高知県内の高等学校に在籍する生徒で、数学に興味・関心を有する者を対象に、数学的な見方や考え方、および思考力を培うことを目的として、高等学校1・2年生程度までの数学を既知とした数学のコンクールを行う。また、こうした取り組みを通して、各学校の学びが変化し、生徒ばかりでなく学校全体が活気づくことを期待する。

【主催】：当面は公立大学法人高知工科大学の地域教育支援センター内の「数学コンクール委員会」が主催する。

【実施組織】：本事業を推進するために「数学コンクール委員会」を置く。

委員会には、委員長1名、副委員長1名を置き、委員会の開催のほか、出題、採点等を行う。

当面は高知工科大学共通教育教室数学科で作問・出題・採点を行うが、他大学あるいは高等学校関係者が加わって全県の取り組みとなることが望ましい。

【実施方法・実施期間】：

- ① 大問5題を作問し、6月下旬に問題を県の教育委員会に送り、7月上旬に教育委員会を通じて県下の高等学校に問題を送付する。私立高等学校については、直接問題を送付する。
- ② 各高等学校は、生徒に案内した上で必要部数だけ印刷して配布し、夏休み明けに答案を回収してこれを高知工科大学共通教育教室へ送付する。(9月8日(月)必着)
- ③ 送付された答案は高知工科大学共通教育教室数学担当で採点し、優れた答案を11月9日(日)に高知工科大学にて表彰する。

【その他】：この概要に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は委員長が委員に諮ってこれを定める。

詳細は別途実施要項に定める。